

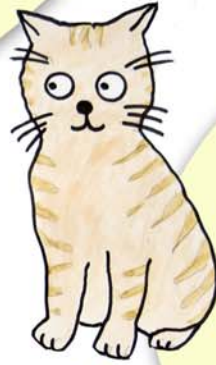
ねこにとって
外界は
危険が
いっぱい！

ねこの 室内飼いの ススメ

交通事故！

迷子！

病気！



ケガ！

妊娠！

気づかないうちに
ご近所に迷惑を
かけているかも……

飼い主さんの気付かないところで
ご近所に迷惑をかけてしまっている
かもしれません。

ご近所の方も迷惑に思っているも
なかなか言いづらいものです。

あなたのねこがご近所に迷惑をか
けている可能性は0%？

それとも……？

ねこは“なわばり”を作り、その範囲の中で生活します。
家の中がねこにとって安心・満足できる環境であれば、ねこは室内を“なわばり”と認識して生活します。

室内をねこが安心・満足できる環境にすることや、飼い主が適切なコミュニケーションを保つように配慮すること
などによって、ねこのストレスを軽減することは可能ですし、外界のさまざまな危険からねこを守ることができ、
トラブルが起きる可能性もないなど、室内飼いにはさまざまな利点があります。

子ねこの時期であれば室内飼いに慣れさせるのは比較的容易です。また、外飼いや内外自由飼いをしている成ねこ
の場合、屋外まで“なわばり”が広がっているため、室内飼いに慣れさせることは大きな努力が必要になります
が家の中を外界よりも充実した環境にするなどの配慮と努力があれば、決して不可能なことではありません。

ねこが安心して幸せに暮らすことのできる“室内飼い”を考えてみませんか？



彩の国

埼玉県動物指導センター

〒360-0105 埼玉県熊谷市板井 123 TEL048(536)2465 E-mail:k362465@pref.saitama.lg.jp

埼玉県動物指導センター 南支所

〒338-0813 さいたま市桜区在家 473 TEL048(855)0484 E-mail:k36246a@pref.saitama.lg.jp



© 埼玉県2005

ねこの「室内飼い」のポイント

Point

家の中を、ねこにとっての“なわばり”の条件（十分な食料、安全で快適な寝場所、トイレなど）を満たし、飼い主との絆を保つことができる快適な環境にしてあげることがポイントです。

① 居心地の良い環境にする

新鮮な水と食事、清潔なトイレと寝場所を用意してください。

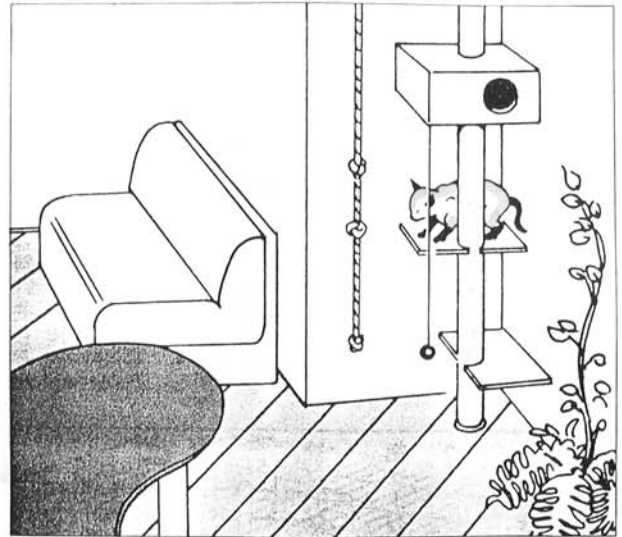
- ※ 新鮮な水の補給には給水器が便利です。
- ※ ねこが複数の場合は 匹数+1個のトイレを用意してください。トイレ砂の代わりにシュレッターにかけた後の紙を使うと経済的です。

② ストレスを発散できるようにする

高低差のある空間を利用して遊べるようにすることが効果的。そのほか、爪とぎやおもちゃなどを置いてストレスを解消できるようにしてあげてください。

③ ねこと遊ぶ機会を大切にする

飼い主とねこのコミュニケーションは重要なポイントです。室内飼いのねこは餌を与えてくれる飼い主を親のように感じて、子ねこの気分で飼い主に甘えたりします。飼い主と一緒に遊んであげるとは、外界で過ごす場合の刺激よりも、より大きく質の高い良い刺激になります。



ケージ飼育の例

給水器でいつでも新鮮な水が飲めるようになっています。日中はおもに大型ケージ内で過ごしていますが、人がいるときは一緒に室内で遊ぶこともあります。夜は寝床用のケージに移ります。

さらにオススメ!

→ 不妊手術

尿のスプレーなどが減るなど、さらに飼いやすくなります。

リーフレット「ねこの不妊手術のススメ」を参照してください

→ マイクロチップ

首輪や迷子札がはずれても、連絡先がわかります。

リーフレット「マイクロチップのススメ」を参照してください

ミニコラム

「ねこが大好き」と「ねこが大嫌い」の人の割合は20%ずつで、60%の人が「どちらでもない」のだそうです。実際、「ねこの糞や尿で困っている」と相談される人の多くが「ねこが嫌いなのではないけれど、迷惑をかけられることが困る」と言います。

ねこを優しく見守ってくれる人を増やし、ねこが幸せに暮らすことのできる方法を考えてみませんか？